

第6号

東境



発行 平成24年1月1日
東境自治会広報委員会
連絡先 東境市民館



新春のご挨拶

東境地区長 中島 満男

謹んで新年のご祝詞を申し上げます



町内の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、皆様の温かいご支援ご協力を賜り、末端行政推進に精励できましたことを心よりお礼を申し上げます。

昨年は、未曾有の災害や経済不安定等大変厳しい年でした。幸いこの東境は、大きな災害や事故もなく、平穏な日々であったことに安堵しております。大池墓地利用者の願いであった樹木の伐採や、紙類資源回収ステーション第二(上野地区)の開設ができましたことも、偏に関係者のご協力のお陰と感謝しております。

本年は、市民館にエレベーターの設置も決まっております。また、自主防災組織を更に充実させ「安心で安全な町づくり」に努力する所存であります。最後に、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

公民館長 永田 俊正

新年明けましておめでとうございます



旧年中は公民館活動に対し、多大なご理解とご協力を賜り、諸行事が盛大に開催できましたことを厚くお礼申し上げます。本年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。さて、新年を心新たなお気持ちでお迎えのことと思っております。今年には〇〇に挑戦しよう！目標は〇〇にしよう！と年頭の想いや抱負を決められていると思います。私は、充実した一年にするため、「健康第一」を挙げました。何をやるにしても、体が資本であり、一番です。

昨年は、自然災害の脅威を見せつけられました。万一時、地域力がいかに発揮できるか、常日ごろの地域活動の重要性を再認識しました。

本年は、町民の皆様方と地区役員等関係者が連携を図りながら安心・安全な東境づくりに向けて頑張る所存でございます。皆様方のご健康とご活躍をご祈念し、ご挨拶いたします。

新春のご祝詞

市議会議員 前田 秀文

お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、私の2期目の選挙におきまして多くの方々からご支持を賜り、上位当選することができました。心より感謝申し上げます。今年も快適で安心・安全な街づくりを目指して、精一杯頑張る所存でございます。皆様方のご多幸をお祈りいたし、今以上のご支援をくださいますようお願いいたします。

市議会議員 新村 健治

新年おめでとうございます。昨年は、日本にとって大変厳しい年でありました。震災・津波や台風等の大自然の猛威に、改めて防災強化の必要性を感じました。

先の選挙では、東境の皆さんにご支援いただき、ありがとうございます。ゼネコン型の大型開発よりも、福祉や防災に強い街づくりのために全力を尽くす決意であります。皆さまのご多幸をお祈りいたし、本年もご支援をよろしくお願いたします。

ショップーやまね
TEL 36-5456

お知らせ

営業時間 - あさ9:30~よる7:30 -
定休日 - 日曜日

当店自慢の、手作り惣菜バイキング実施中。

東境町の坂田建築

新築 リフォーム 建築一般

お気軽に何でも相談にきてネ!!

建設業許可 愛知県(般-21)第57823号
〒448-0007 刈谷市東境町児山351
TEL 事務所(0566) 36-6178

名物ろばた

づぼらや

営業時間 昼 11:30~1:30
夕方 5:00~夜11:00
TEL 0566-36-6040

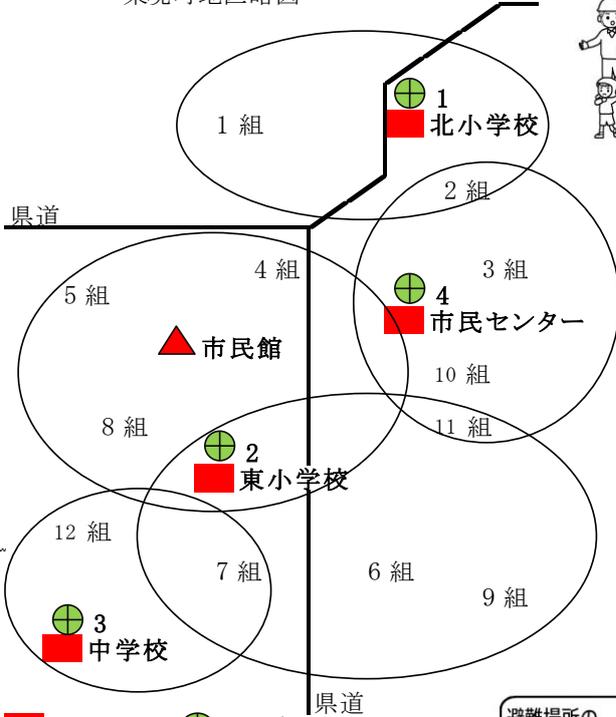
飲んで 歌って 楽しく

Wai Wai もよろしく
ワイ ワイ

知っていますかあなたの避難場所

東境地区避難場所・可能場所・備蓄倉庫

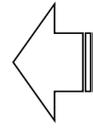
東境町地区略図



■避難場所・●備蓄倉庫	
名称	施設
1 富士松北小学校	体育館
2 富士松東小学校	
3 富士松中学校	大集会室
4 北部市民センター	
▲避難可能場所	
東境市民館	集会室



すみやかに避難場所へ



避難勧告・指示が出た時、どう行動するか

東海・東南海・南海の3連動地震が同時に起きたときにはマグニチュード8・7になると発表されています。

震災被害は、土砂崩れ・家屋倒壊も甚大で、津波も大規模になると報道されています、また刈谷市の洪水ハザードマップから東境町も少なからず影響が出ると予想されています。

地震により避難勧告・避難指示が発令されたときはすみやかに

巨大地震は必ずやってくる！

に最寄りの避難所へ移動してください。

避難所の場所と経路・迂回路について家族で確認し合い、避難する時は近所に声を掛けて行動しましょう。

災害の時のために非常持出し品・備蓄品の準備も大切です。

* 3日間程の飲料水と生活用水

* ラジオ・壊中電灯等の生活用品

* カンパン・即席ラーメン・缶詰等の非常食

自助 共助 「絆」

自助 共助 「絆」について考える

最近、東日本大震災の救助活動に参加された方から生々しい現場の状況を聞く機会がありました。救助活動をされた方が、被災者から直接聞いた体験談を要約すると、一番頼りになったのが「隣近所の助け合い」だったそうです。そして、助け合う「絆」は、田舎ほどより強い力で結ばれていたそうです。

最近よく使われる言葉に「自助・共（協）助・公助」があります。自助とは「自分たちのこととは自分たちの手でやる」ということであり、共助とは「お互いに助け合う」ことです。また公助とは「行政等に助けてもらう」ことをいいます。今回のように多県下の全域に災害が及んだ場合、災害直後の救援は公助ではなく、その町で一緒に住んでいる「お隣さん」が一番の救援者「だった」そうです。

あなたは、自分の家の500メートル周辺に住んでいる方の名前や顔を知っていますか？そこに暮らしている小学生の名前が言えますか？

私の子どもの頃、町内で遊んでいれば周囲の大人たちは「誰

々さんちの〇〇君」と分つてくれていました。

今、あなたは周囲の子ども顔が見分けられますか？

戦後は、誰も生きることができず、誰とで一生懸命でした。

しかし、その中にも「地域の絆」は根付いていました。

私達が住むこの東境にも、何時大震災がやってくるかわかりません。もしもの場合を考え、あなたは自分を守る「自助」の用意ができていますか？

災害の発生を想定して、家族で避難場所や集合場所を決めてください。そして災害用の必要品を貯えてください。

災害が起きた場合は、まず家族の安全を確認し、確認できたら被災者の救助に努めてください。

我々が住むこの東境に「絆組織（地域力）」を築いて行かなければならないと考えます。将来の子どもたちのためにも「共助のできる絆組織」を築きたいものです。



種類	車上 ねらい	住宅 侵入盗	自転車 盗難	自動車 盗難	部品 ねらい	その他	合計
22年度	33	167	27	6	34	17	284
23年度	40	185	34	12	30	43	344

* 23年度件数4月～10月 (刈谷警察署月報より)
* 富士松東・北校区

町の防犯と防衛
に協力を!



防犯パトロール隊より

23年度の東境町地区(校区富士松東・北)は、左記の様にさまざまな事件が発生しました。

「対策」

- ① 夜間の駐車は明るい所へ。貴重品は車内に置かない。
- ② 外出は家の雨戸を閉める。家の鍵を二重にする。となりひと声かける。
- ③ 外灯は夜間中点灯させる。こまめな巡回をする。

東境の昔話

今は無き東境の小字名

境川の左岸を境村と呼び、その東の集落であることから東境と呼ばれたようでありますが、応永16年(1409年)正月の「熊野檀那職譲状写」に「ひがしさい」と初見されます。昭和43年7月、44年12月、50年12月に区画整理が行われ地名が大きく変わりました。また、44年5月には一部が西境町に編入、47年には今川町に編入されるなどで、3分の1の地名(小字名)が無くなりました。往時を懐かしみ、無くなった小字名を探ってみました。

向イ前(むかいまえ)
向イ郷の前の辺り。

森西(もりにし)
祖母神社の西側辺り。

蛭田(ひるだ)
全国に散見する地名だが、稀に蛭の棲む田という意味もあるが野蒜を栽培していた耕地という意が多い。

新作(しんつくり)
新しい作物を栽培したところから付いたであろう。

洪田(そぶた)
鉄分の多い田を云い、作業をする人の手足の爪が茶色に染まったと云う。

安界土(あんかいど)
界土は垣内(かいと)の当て字と思われるが、荘園として開墾された窪地のことを云う。

合爪(かつそう)
合は面積の単位(坪)で爪は掴むの意。

手拂(てばらい)
地名の由来は不明。

滑田(なめた)
平坦な地を表し、今川の鍋田と隣接していた土地。

人夫(にんぶ)
東境村村誌に古宅跡、として「村ノ西南字丸山、酒井与左右衛門古城跡伝、近傍ノ字ヲ人夫城伝、今ハ民有地試作場」と記

載されている。人夫の住居があったのであろう。

道根(どうね)
地名の由来は不明。

乙子田(おちだ)
乙は落ちるの意。竜ヶ根池の水が最後に落ちた地であろう。

樋の上(といのうえ)
竜ヶ根池の水で潤った土地。余った水は、乙子田へ落した。

前田(まえだ)
荘宅や寺社などの前で、有力者の所有する田地。

砂田(すなだ)
砂の多く混ざりあった田地。



狐穴(きつねあな)
狐の住む穴のあったところ。

塔ノ脇(とうのわき)
「富士松郷土資料」に「字塔の脇は、今の住吉地内にあり、その昔、大坊伽藍の跡と云う。塔の脇の地名は、塔のあったことを示すものである」とある。以前、畑の中に「梵塔跡」と刻まれた碑が立っていた。

新池下(しんちした)
新池の下手の地。

高峯(たかみ)
他に比べ高みにあつた田。

大池下(おおいけした)
岩ヶ池を通称大池と呼んでいた。大池の下の田地。

牛池(うしいけ)
牛馬を洗った池であろう。

膳棚(ぜんだな)
お膳等をのせる棚のような高い土地。

龍ヶ根(たつがね)
明治15年県郡町村字名調ではリユウガネとなつている。竜ヶ根池の周りの土地。

まだ、この小字名を覚えておられる方も多くおいででしょうが、やがて忘れられる運命の旧小字名です。誰かが、言い伝えていつてもらいたくないものでも、取り上げたいと思つております。この文書は、歴史を学ぶ会「椎」発行の「刈谷の地名」を元に書きました。

町のトピックス

緑のカーテンで 最優秀賞を受賞

富士松北幼稚園は、平成23年度「あいち緑のカーテンコンテスト」で、最優秀賞の県知事賞に選ばれ、12月15日に大村県知事から表彰されました。これは地球温暖化防止の一環として毎年行われている事業で、昨年に続きこの大賞に輝きました。

保護者や園児たちがこの事業を通して「地球温暖化防止やエコの意識を共有できたらいいですね！」と早川園長は語つてみえました。



全国弓道大会準優勝

日本武道館で7月18日に行われた全国大会で、富士松中学校3年女子チームが2位決定戦を制して準優勝に輝きました。また矢を射る一連の動作が優秀なチームに贈られる技能優秀校にも選ばれました。

東海中学校剣道大会 個人戦で準優勝

第33回東海地区（愛知・岐阜・三重・静岡）中学校剣道大会が8月10・11日に行われ団体戦

は予選リーグで惜敗でしたが個人戦で、富士松中学校近藤真帆選手が見事準優勝に輝きました。



中部日本吹奏楽コンクール 本大会で優勝グループに

第54回中部日本吹奏楽コンクール本大会が、羽島市文化センターで、10月9日に行われました。大編成の部で富士松中学校吹奏楽部（部員42人）が県代表としてこの大会に臨みました。その素晴らしい演奏が評価され優勝グループに入りました。

富士松中学科学部全国審査へ

第55回日本学生科学賞愛知県審査が10月13日に行われ「水がねじれる秘密」で最優秀賞と読売新聞社賞を受賞、また「ティパックの秘密パート2」も最優秀賞と中部科学技術センター賞を受賞しました。2例が全国審査事例に選出されました。

愛知県中学生弓道大会準優勝

富士松中学校弓道部女子が11月13日に行われた県大会で準優勝に輝き、24年7月の全国大会の出場権を得ました。また弓道部男子は惜敗でしたが、技能優秀校に選ばれました。

平成23年行事報告

盆踊り大会（8月12・13日）東境町の皆様と組織・団体に由る踊り大会、アトラクションクジ引大会で今年も華やかに、盛大に開催されました。

敬老会（9月11日）

東境町の75才以上になられた方を祝う会が北部市民センターで開催されました。フラダンス・民踊・腹話術・カラオケ等が披露されました。

秋祭り（10月16・17日）

秋晴れの下、祖母・秋葉神社において秋祭りが行われ、子どもみこし・おはやしや消防団のすもう大会、厄落としの餅投げで大変盛り上がりしました。



防災訓練（11月12日）

災害を想定した訓練が市の指導により東光クラブ・婦人会・子ども会・消防団・パトロール隊等で行われました。大震災の教訓から全員が真剣に訓練をしていました。

フェスティバル（11月20日）秋晴れの日にカラオケ・競技・ウォーキング等が行われ、競技の優勝は9・10組のくまさんチームでした。



訂正とお詫び

第5号だよりで記載した「なごみ会」の中で3ヶ所の誤りをしました。慎んで訂正させていただきます。

なごみ会
宗・流
宗編流
神谷稔子
神谷念子

編集後記

3月11日の東日本大震災は、未曾有の災害と、原発の恐怖を知らしめました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、失われた貴重な多くの命を決して無駄にはしないよう、いざという時のための備えを私達もしておく必要を感じます。二回の特集が、皆様の今後の行動の参考になれば幸いです。

東境自治会広報委員会



鈴木芳之
石原一
花井正
神谷裕
鎌谷次
野々山秀

喫茶 珈琲丸

ゆっくりとひと時を過ごす憩の場

モーニングタイム
AM 7:00～AM 11:00
ランチタイム(日曜・祭日は除く)
AM 11:30～PM 2:00

ランチも好評

〒448-0007 刈谷市東境児山413-1
TEL (0566) 36-4313

愛知スズキ特約店

車検・点検・钣金塗装

(株)野々山商会

刈谷市東境町間野四郎104-3



フリーダイヤル
0120-36-7736
TEL 36-2345(代)
FAX 36-1200



家族葬の
メモリー富士松

1日1組貸切ホール

〒448-0007 刈谷市東境町奥町屋17-1

tel.0566-35-8787

家族葬のメモリー富士松

検索

Acceptance all the year round